

目次

まえがき

1. 平成 19 年度の研究成果	1
1.1 地球温暖化対策への対応に関する研究	3
1) 都市緑化樹木の CO ₂ ストック変化量把握に関する研究 【都市公園事業調査費】	5
1.2 自然共生・生物多様性の確保に関する研究	9
2) 外来種による生態系への影響とその回避手法に関する研究 【試験研究費】	11
3) 公園緑地における生態的環境評価手法に関する研究 【都市公園事業調査費】	13
4) 動植物・生態系への事業影響予測と情報可視化手法の開発 【河川総合開発事業調査費】	17
5) 動植物・生態系、自然との触れ合い分野の環境保全措置と事後調査手法 に関する調査 【地方整備局等依頼経費】	21
6) 自然との触れ合い分野の環境保全措置と事後調査手法に関する調査 【地方整備局等依頼経費】	23
7) 外来種対策に対応した法面緑化工法の確立に関する調査 【地方整備局等依頼経費】	25
8) 植生変化を考慮した効果的な植生管理手法に関する調査 【地方整備局等依頼経費】	29
9) 特定外来生物の代替植生に関する調査 【地方整備局等依頼経費】	35
1.3 都市公園・道路空間等の緑の確保に関する研究	41
10) 道路緑地の設計手法に関する研究 【道路調査費】	43
11) 樹木の根上り対策に関する調査 【地方整備局等依頼経費】	45
12) 台風による倒木被害対策に関する調査 【地方整備局等依頼経費】	51

1.4 緑豊かで良好な景観形成の支援に関する研究	53
13) 景観重要樹木の管理指針の策定に関する研究	
【都市公園事業調査費】	55
14) 歴史的イメージ形成に関する景観評価手法の開発	
【都市公園事業調査費】	61
15) 隣接施設・街路等と連携した都市公園の整備・管理に関する研究	
【都市公園事業調査費】	65
16) 景観形成の事業間連携方策・評価検討	
【地方整備局等依頼経費】	69
17) 公共事業の景観向上効果の事後評価手法開発	
【景観形成事業推進費】	71
2. 発表論文	73
2.1 論文・技術報告等	75
1) 土木学会デザイン賞における土木デザインの評価分析	77
2) 植生基材吹付工施工後3ヶ月間の植生基材の耐侵食性	89
3) ネット利用型の自然侵入促進工法による切土法面の緑化	95
4) 木曾川中流域における植生変遷と特定外来生物オオキンケイギクの 分布特性	105
5) 機器による樹木腐朽診断	109
6) 道路事業における景観の環境影響評価手法	114
7) 大規模壁面緑化による都市環境改善効果の把握	119
2.2 講演論文・要旨等	125
8) 景観整備事業の効果と評価手法に関する研究 ～横浜・汽道道をケーススタディとして～	127
9) 英国建築都市環境委員会(CABE)のデザインレビュー制度	137
10) 歴史的街路の印象に与える緑の導入効果に関する研究	143
11) 地形条件を利用した里山植物のハビタット推定 ーカタクリ・イカリソウによるケーススタディ	155
2.3 雑誌・特集記事等	157
12) 「公共事業における景観アセスメント(景観評価)システム」の 本格運用について	159
13) 街路樹の危険性と診断機の開発	164
14) 景観シミュレータ	169
15) みどりの研究室① (国土技術政策総合研究所 緑化生態研究室)	171

16) 景観アセスメントシステムを中心とした景観施策の現状と展望	172
17) 都市自然環境における野生哺乳類の生息地としての緑地の管理および 配置に関する研究	178
18) 国営みちのく杜の湖畔公園における森林管理が林床植物の種多様性増加と 開花に及ぼす効果と影響の分析	181
19) 里山林とタヌキ 一里山における藪の意味とは一	187
20) コラム・会員の自慢（国土技術政策総合研究所 緑化生態研究室）	191
2.4 出典	193
参考資料（既刊資料一覧）	197